

公文書部分開示決定通知書

農政第906号

平成25年12月12日

殿

多賀城市長 菊地 健次郎



平成25年11月28日付けで請求のあった公文書の開示については、多賀城市情報公開条例第11条第1項の規定により、次のとおり一部を除いて開示することを決定したので通知します。

開示請求に係る公文書の内容	第18回全国EM技術交流会東北in七ヶ浜に係る後援名義使用承認について
公文書の開示を行う日時及び場所	平成25年12月12日 午前 1時00分に、 (午後) )にお越しく下さい。
公文書の一部について開示をしない理由	多賀城市情報公開条例第7条第2号に該当 (理由) 個人情報であるため
公文書の一部について開示をしない理由がなく、なることが明らかかな日	年 月 日 この日以降に開示することができますので、当該期日以降に改めて請求してください。
担当課等	市民経済部農政課農政係 電話番号(022)368-1141 内線 443
備考	

(注)

- 1 指定された日時が都合の悪い場合は、あらかじめ電話等で担当課等へ御連絡ください。
- 2 公文書の開示を受ける際には、この通知書を係員に提示してください。

(教示)

- 1 この決定に不服がある場合は、この決定があったことを知った日の翌日から起算して60日以内に、多賀城市長に対して異議申立てをすることができます。ただし、この決定があったことを知った日の翌日から起算して60日以内であっても、この決定の日の翌日から起算して1年を経過すると異議申立てをすることができなくなります。
- 2 この決定に不服がある場合は、この決定があったことを知った日の翌日から起算して6か月以内に、多賀城市を被告（多賀城市長が被告の代表者となります。）として仙台地方裁判所にこの決定の取消しの訴えを提起することができます。ただし、この決定があったことを知った日の翌日から起算して6か月以内であっても、この決定の日の翌日から1年を経過するとこの決定の取消しの訴えを提起することができなくなります。

また、上記1の異議申立てをした場合には、その異議申立てに対する決定があったことを知った日の翌日から起算して6か月以内に、この決定の取消しの訴えを提起することができます。

# 起 案 用 紙

保存年限		5年	文書分類番号		05-04-00-03			
文書の記号・番号			農政 第695号		施行予定		平成 年 月 日	
告示等の番号					施行		平成25年10月3日	
浄書 	校合 	発送 	回付上・施行上の注意		決 裁		平成 年 月 日	
					起 案		平成25年10月2日	
先 方 の 文 書		平成25年10月2日付け			収 受		平成25年10月2日	
あて先 第18回全国EM技術交流会東北in七ヶ浜実行委員会事務局 局長					公印照合		押 印	
発信者 多賀城市長								
件名 第18回全国EM技術交流会東北in七ヶ浜に係る後援名義使用承認について								
決 裁 権 者		部 長		上記の件について裏面のように 決定し、案のとおり通知する。				
起 案		起案者 主査 農政課 逢坂 果結 農政係 (内線 443 )			文 書 審 査 		文書主任 	
審 議		市長	副市長	部 長 	次 長 	課 長 	課長補佐 	係 長 
合 議					決 裁 後 供 覧  			



(起案説明)

平成25年10月2日付けで第18回全国EM技術交流会東北大会in七ヶ浜実行委員会事務局長より下記により開催されるイベントに係る後援名義使用の依頼があった。この事業は東北の復興を願い、生活・環境あらゆる場面にEMを活用することで、より住みよいまちづくりを目指すもの。

添付された書類を審査したところ、農業の復興に資する事業であり、多賀城市後援名義使用承認事務取扱規程第5条に該当する事業と認め、同規定第7条の規定により後援名義使用について承認することとし、別紙案により通知する。

記

- 1 後援名義使用承認する事業名  
第18回全国EM技術交流会東北大会in七ヶ浜
- 2 主 催  
第18回全国EM技術交流会東北大会in七ヶ浜実行委員会
- 3 後 援  
宮城県 七ヶ浜町 仙台市 塩竈市、多賀城市、利府町、EM団体等
- 4 開催日及び会場  
開催日 平成26年3月15日(土)  
会 場 七ヶ浜町 国際村

(案)

様式第2号 (第7条関係)

農 政 第 号  
平成25年10月日

第18回全国EM技術交流会東北大会  
in七ヶ浜実行委員会事務局 \_\_\_\_\_ 殿

多賀城市長 菊地 健次郎

後援名義使用承認通知書

平成25年10月2日付けで依頼のあった後援名義の使用については、下記のとおり承認します。

記

1 後援名義使用承認事業

第18回全国EM技術交流会東北大会in七ヶ浜

2 後援名義使用承認期間

平成25年10月7日(月)から平成26年3月15日(土)まで

3 遵守事項

- (1) 申請後、事業計画を変更したときは、直ちに届け出ること。
- (2) 当該事業終了後20日以内に後援名義使用事業終了報告書(様式4号)を提出すること。

担 当 : 市民経済部農政課農政係 逢坂  
電 当 : 022-368-1141 内線442  
F A X : 022-368-9069

平成 年 月 日

多賀城市長 菊地 健次郎 殿

申請者

団体名  
代表者  
住所  
電話番号

印

後援・共催名義使用事業終了報告書

平成 年 月 日付け第 号で承認のあった後援・共催名義の使用  
について、事業が終了したので下記のとおり報告します。

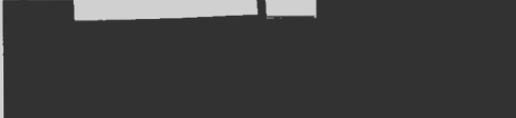
記

- 1 事業の名称
- 2 後援・共催名義使用期日 (期間)
- 3 事業実施会場
- 4 事業の概要  
(参加人数 (チーム) ・入場料・作品数・入賞者等・別葉でも可)
- 5 その他 (収支決算・プログラム等)

25年10月2日

多賀城市長 殿

申請者 団体名 第18回全国EM技術交流  
代表者 東北大会inセッ浜  
住所 実行委員会事務局  
電話番号 [Redacted]



後援・共催名義使用承認願

下記の事業について、後援・共催名義の使用を承認願います。

記

- 1 事業の名称 第18回全国EM技術交流会東北大会inセッ浜
- 2 事業の内容 別添
- 3 後援・共催名義の使用が必要な理由 開催町の近隣市町から多くの参加者を見込むため
- 4 事業実施期日 (期間) 及び後援・共催名義の使用期日 (期間) 平成26年3月15日
- 5 事業実施会場 セッ浜町 国際村ホール
- 6 添付資料



第18回

# 全国EM技術交流会

## 東北大会 in 七ヶ浜

生き甲斐のある新しい東北の復興を  
未来の子どもたちのために

～「人と人との心の絆」をたいせつに～



2014年 3月15日(土)

開場/12:00 開演/13:00

七ヶ浜 国際村ホール

宮城県七ヶ浜町花洲浜字大山 1-1 Tel.022-357-5931

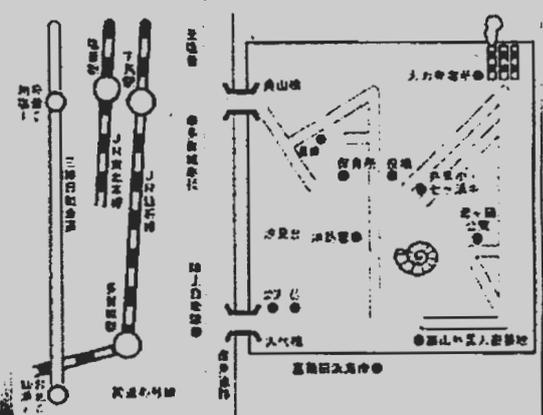


### 講評と講演

名桜大学教授・国際EM技術研究所所長  
琉球大学名誉教授・EM開発者

## 比嘉 甲斐

(農学博士)



- 自動車利用  
仙台市中心部から産業道路を北上。陸上自衛隊多賀城駐屯地先の立体歩道橋がある交差点を七ヶ浜方向に右折し、誘導看板に従い七ヶ浜国際村をめざします
- 電車・バス  
JR仙石線多賀城駅または下馬駅または本塩釜駅で下車し七ヶ浜町民バス「くるりんこ」君ヶ岡公園行きに乗り、七ヶ浜国際村入口で下車
- タクシー  
JR仙石線多賀城駅より約20分

大会参加費(資料含む)  
前売/1,000円(当日:1,500円)  
懇親会/5,000円(当日:6,000円)

主催/第18回 全国EM技術交流会 東北大会 in 七ヶ浜 実行委員会

後援/全国EM普及協会、東北EM普及協会、(株)EM研究所、(株)EM研究機構、公益財団 自然農法国際研究センター、(株)ずいうん(宮城県、七ヶ浜町)

お問い合わせ/090-8788-7387(野坂)、Fax.0229-22-4513 (EM流通センター)

# 閲覧書類

平成25年6月24日改訂

東日本大震災復興推進大会

## 第18回 全国EM技術交流会 東北大会 in 七ヶ浜

### 企画書

主催：第18回全国EM技術交流会 東北大会 in 七ヶ浜 実行委員会

後援：宮城県、七ヶ浜町、他申請中

開催日時：2014年3月15日（土）13:00～17:30

開催場所：七ヶ浜町 国際村ホール

1. 東北大会趣旨：

平成23年3月11日午後2：46に発生したマグニチュード9.0の東日本大震災以来、今日まで復興のために全国各地から数え切れない多くの方々より、ボランティア活動をはじめ、義援金、EM資材の物資提供、心温まる励ましの言葉など、物心両面の支援を頂き、ここまで回復することが出来ました。

しかし、復興は住居、ライフライン、職場など、多岐にわたり道半ばであり、なすべき事は山ほどあります。

本大会開催の願いは、東北の復興推進であります。

この大会を機に、幸福度の高い生活を確立すべく、生活・環境などあらゆる場面にEMを活用して、今まで以上に住み良い、希望に満ちたまちづくりを目指して、復興の推進に貢献していきたいと思えます。

最後になりましたが、被災された多くの皆様に、心からお見舞いを申し上げますとともに、一日も早い復興をお祈りいたします。また、全国のEM普及協会、EM関連団体の関係者、その他多くの皆さまのご支援に、改めて心より感謝を申し上げます。

2. テーマ：生き甲斐のある新しい東北の復興を

未来の子どもたちのために

3. 副題：～「人と人との心の絆」をたいせつに～

4. 主催：第18回全国EM技術交流会 東北大会 in 七ヶ浜 実行委員会

5. 後援：検討中 宮城県 七ヶ浜町 仙台市 塩釜市 多賀城市

利府町 EM 団体 (EM 研究所、全国EM普及協会等)

河北新報 報道関係 TV局 等に依頼予定

6. 名称：第18回全国EM技術交流会 東北大会 in 七ヶ浜

7. 開催日時：2014年3月15日(土) 13:00～17:30

8. 開催場所：七ヶ浜町 国際村 577名収容

9. スケジュール

- 13:00~13:30 開会宣言 オープニング  
七ヶ浜町町長 (大会会長) 挨拶
- 13:30~14:00 数人挨拶
- 14:00~15:00 事例発表
- 15:00~15:15 休憩
- 15:15~16:30 事例発表
- 16:30~17:30 比嘉先生講評および講演
- 17:30 閉会挨拶
- 18:30~20:00 懇親会

10. 1) 実行委員会長 一相澤会長

2) 事務局長 一

3) 来賓 (案)

ツルネン議員、その他地元有力議員 (高橋比奈子議員)

4) 発表者

4~5名 《案》

○東北地元 (地元で長年EM活動されている方)

①石巻市

②EM被害対策プロジェクト

③石巻市

○東北以外 (支援頂いた体験)

④  (十三浜ワカメ養殖)

⑤ロシアのボランティア支援

5) 最初のオープニング

地元の太鼓、踊りなどあれば盛り上がる。

案①=古川八百屋市踊り

案②=『花は咲く』合唱

6) 懇親会

多賀城キャッスルホテル内の大宴会場（立食500名収容）

懇親会参加人数200名～300名

参加費は5,000円（料理3,000飲み放題2,000）

7) 七ヶ浜町の町民招待

仮設入居者へ招待券配布予定（招待席100席程度）

他、七ヶ浜町の地元の住民の参加を呼び掛ける

8) 参加費 1000円チケット販売

EM関連団体のホームページ等にチケット問い合わせ掲載依頼

9) 宿泊場所、交通手段検討

多賀城キャッスルホテル \*送迎バスあり

前日20室、当日50室 仮押さえ

11. その他

1) 実行委員会・名簿添付

2) 事務局員・名簿添付

事務局担当

・広報=ポスター、パンフ、当日しおり作成

・渉外=来賓者、後援依頼、協賛広告

・事例集=発表者原稿集め

・当日企画=運営スタッフ、懇親会、交通手段選定、

出展ブース選定（EM商品、ずいぶん商品）

・経理

・その他＝

3) 事務局の所在＝東北EM普及協会

4) 銀行口座の開設＝事務局長名で口座開設

5) 予算規模

収入：¥3,000,000

支出：¥2,500,000

6) 事例集の内容

案) 発表者だけの事例+協賛広告+EM活用マニュアル

7) 全国EM普及協会 代表世話人＝

事務局＝EM研究所

8) その他

2013年5月20日

## 収入の部

		数量	単位	単価	単位	金額	単位	摘要
大会入場券	前売り券	500	枚	1,000	円	500,000	円	
	当日券	20	枚	1,500	円	30,000	円	
	無料招待分	100	枚	0	円	0	円	
懇親会	前売り券	200	枚	5,000	円	1,000,000	円	
	当日券	10	枚	6,000	円	60,000	円	
協賛広告料	東北		口				円	東北地元は広告なし
	EM研究所扱い	30	口		円	600,000	円	協賛広告
	各普及協会	8	口	50,000	円	400,000	円	支援協賛広告
事例集販売	大会配布用	600	冊	0	円	0	円	
	事前配布用	200	冊	0	円	0	円	後援、広告主など
	事後配布用	200	冊	0	円	0	円	
			冊		円		円	
ブース出店料		1	件	10,000	円	10,000	円	瑞雲、流通センター、他
ご祝儀			口		円	0	円	
寄付金			口			0	円	
食材代寄付金			口			0	円	
合計						2,600,000	円	

支出の部

		数量	単位	単価	単位	金額	単位	摘要
事例集製作費	編集費		式		円		円	
	製本費	2,000	部	350	円	700,000	円	
ポスター、チラシ	デザイン費	1	式	20,000	円	20,000	円	
チケット		1	式	10,000	円	10,000	円	
ポスター	印刷費	100	枚	280	円	28,000	円	A3版
パンフ		3,000	枚	15	円	45,000	円	A4版(A3版を縮小)
チケット		1,000	枚	10	円	10,000	円	
				枚		円	0	円
CD		1	枚	2,100	円	2,100	円	
ビデオ器材レンタル		1	式	50,000	円	50,000	円	2台持参
通信費	案内状送付	200	通	80	円	16,000	円	含、チケット送付
講演会	会場費	1	式	0	円	0	円	七ヶ浜町好意で無料
	設営費、スクリーン他、看板、マイク、					0	円	
	演武、太鼓	1	式	50,000	円	50,000	円	未定
通信費	電話、FAX	1	式		円	0	円	
事務費		1	式		円	0	円	
懇親会	飲食費	200	人	5,000	円	1,000,000	円	酒など飲物込み
	食材費	1	式		円	0	円	EM食材は未定
袋		600	枚	50	円	30,000	円	
リボン他(ネームプレート)		1	式			0	円	スタッフ、来賓用
花代		1	式	10,000		10,000	円	演台用、贈呈用3
旅費、駐車料金			人			0	円	実行委員会
旅費交通費		1	名	100,000	円	100,000	円	無料かも
"	発表者平均額	5	名	20,000	円	100,000	円	発表者5名分
司会謝礼		1	名	30,000	円	30,000	円	
発表者宿泊		4	泊	10,000	円	40,000	円	2泊分
発表者宿泊		5	泊	8,000		40,000	円	シングル5部屋
3月14日打ち合わせ食事会		1	式	50,000	円	50,000	円	+発表者
スタッフ弁当代		100	個	1,000	円	100,000	円	弁当、茶
印鑑		1	式		円	0	円	領収書用
			回		円	0	円	
			人		円	0	円	
サンロード手数料		1	式		円	0	円	
協賛金郵便振替手数料						0	円	
			名		円	0	円	腕章・装飾御礼他
DVD作成		100	枚	500	円	50,000	円	発注済、未払い
合計						2,481,100	円	

第18回 全国EM技術交流会東北大会 IN 七ヶ浜

実行委員会名簿

H25, 3. 14 作成

NO	氏名	役割	備考	NO	氏名	役割	備考
1	相澤 孝弘	実行委員長	大崎市議会議員	21			東北EM普及協会会員
2			みやぎEM実践ネット会長	22			"
3			東北EM普及協会理事	23			EMエコクラブみやぎ会長
4			"	24			東北EM普及協会会員
5			"	25			"
6			"	26			"
7			"	27			"
8			"	28			自然農食みやぎ会長
9			"	29			みやぎEM実践ネット役員
10			"	30			"
11			東北EM普及協会監事	31			"
12			"	32			"
13			東北EM普及協会理事	33		事務局長	東北EM普及協会事務局長
14			"	34		副局長	東北EM普及協会事務局
15			みやぎEM実践ネット役員	35		事務局	東北EM普及協会副会長
16			"	36		事務局	東北EM普及協会理事
17			"	37		事務局	EMエコクラブみやぎ事務局長
18			"	38		事務局	東北EM普及協会理事
19			"	39		事務局	東北EM普及協会事務局
20			"	40		事務局	"
			"	41		事務局	"